

# ほっこり ウィークリー

(毎週金曜日発行)

27号  
2020  
11.13

## 京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町  
TEL 075-701-0141 FAX 075-701-0142  
<http://www.pref.kyoto.jp/plant/>



園内で野鳥の死骸を発見されましたら、鳥インフルエンザの疑いもありますので、  
絶対に触らずに職員や各門へお知らせください。



### ～世界の紅葉ライトアップ! 2020～

11/14(土)～11/29(日) 夕暮れとともに光が灯ります! 午後8時閉園(入園は7時半まで)

※ 同時に観覧温室夜間開室! 午後5時～午後8時開室(入室は7時半まで)

### 第54回 菊花展

- 期間: 10月20日(火)～11月15日(日)
- 場所: 大芝生地特設展示場
- 内容: 大菊、小菊(懸崖作り、盆栽作り)等、約300鉢を展示(販売あり)

### 第29回 寒蘭展 (販売あり)

- 期間: 11月13日(金)～11月15日(日)
- 場所: 植物園会館1階展示室
- 内容: カンラン約100点及びび席飾り5席を展示

### 秋は植物園

- 期間: 11月21日(土)～11月22日(日)
- 場所: 大芝生地
- 内容: 自然の素材を使った手作り体験会や、私の好きな木パネル展示など

### 紅葉散策ツアー

- 日程: 11月21日(土)、11月22日(日)
- 集合: 植物園会館前(両日とも①10:00、②13:00)
- 内容: モミジやフウ、イチョウなどの紅葉を職員が案内(30分程度)

### 第8回 草花アートボトル展

- 期間: 11月21日(土)～11月29日(日)
- 場所: 植物園会館1階展示室
- 内容: 様々な花を特殊乾燥させ自然の雰囲気を意識して作った作品を展示

### 「水曜ミニガイド」 植物園認定が 仆がご案内!

※当面の間 水曜ミニガイドは中止させていただきます。

### 「副園長のほっこりガイド」

11月29日(日) 何処を歩くかはお楽しみ!

植物園会館前集合: 午後2時スタート!

### スマホdeガイド



QRコードをスマホで読み込み、「位置情報を利用する」に設定!

京都府立大学との共同により、スマホを使って園内の自分の位置が確認できる『スマホdeガイド』を作成! ‘おすすめ樹木めぐり’ ‘おすすめエリアガイド’などをスマホで確認し、植物観察!

### 第29回 ポインセチア展

- 期間: 12月1日(火)～12月25日(金)
- 場所: 観覧温室(特別展示室・ジャングル室)
- 内容: ポインセチア約100品種、700鉢を展示。特別展示室で「クリスマス飾り」を展示



### 第52回 野外彫刻展

- 期間: 12月5日(土)～12月20日(日)
- 場所: 園内各所
- 内容: 京都彫刻家協会員の作品約40点を展示

### バラ栽培講習会

- 日時: 12月6日(日) 13:00～15:00(受付12:30～)
- 場所: 植物園会館2階多目的室
- 内容: 「バラ作りのスタート」 ○定員: 先着60名
- 参加費: 200円(別途、入園料が必要)

### アートボトル講習会(9) 募集中!!

12/10(木) 経験者の部 10:00～12:00  
初心者の部 13:30～15:30

- ★山野草アートボトル同好会が作り方を指導 ★定員: 各10名
- ★参加費: 3,000円(別途、入園料が必要)
- ★事前申込: 往復ハガキに講習会名、受講希望の回・部、住所、氏名、電話番号を明記 ★※切: 12/8(火)★会場: 植物園会館2階多目的室

### 「土曜ミニミニガイド」 技術課職員が植物解説!

毎週土曜日は・・・

植物園会館前集合: 午後1時スタート!

### 「植物園ガイド」が植物案内!

～見どころ案内・魅力解説・楽しさ倍増!～

- ① 7名以上のグループや団体で来園される方を対象
- ② 申込は希望日の10日前までに。(要相談)
- ③ ガイドは1時間程度。(無料)

\* 申込先: 京都府立植物園 TEL 075-701-0141

### 植物園芸相談

- 毎週 日曜日 午前9時～正午、午後1時～午後4時
- 電話075-701-0141で



### ※年間パスポート好評発売中

- ・1年間、何度でもご利用いただけるお得なチケットです!
- 大人1000円 高校生750円
- ・入園門でご購入いただけますので是非お買い求めください。
- ※温室観覧料は別途必要となります。

### 植物園HP!



今週の「探して！」  
2020. 11. 13  
27号

⑫ キンシヤチ(金鯨)

サボテン科。メキシコ中部原産。当園の個体は1930(昭和5)年11月にメキシコのバルメー博士が宮内庁に献上された一つで、本種が日本に最初に導入された固体である。1990(平成2)年に京都大学農学部附属農場より寄贈された。

⑪ キクタニギク

キク科。岩手以南の本州、九州北部などに分布。山地の谷間のやや乾いた崖や、山麓の土手などに生える。府内では丹後地域や南丹地域などで分布記録があるが、和名のもとになった京都市東山区菊谷では絶滅したといわれている。

⑩ シーマニア・シルウァティカ

イワタバコ科。ペルー、ボリビアなどの森林に分布。茎頂近くの各葉腋から花柄を伸ばし、赤～オレンジ色のベル形の花を横向きに咲かせる。花の先端は小さく5裂し、やや反り返り、内側は黄色で小さな斑点がある。

⑨ フウセントウワタ

キョウチクトウ科。南アフリカ原産。花は小さく乳白色で下向きに咲く。その後に見える果実は袋果(たいか)と呼ばれ、一見するとトゲがついたサボテンのようにも見える。その特異な草姿から、切花として生け花の花材等に用いられる。

① 十月桜(ジュウガツザクラ)

バラ科。秋から冬の間にぽつりぽつりと咲き続け、極寒の季節を経て春にまた開花するタイプの品種。野生種のマメザクラとエドヒガンの種間雑種が由来と考えられる十月桜は、江戸時代から栽培される八重咲き品種。

② ユリオブスデージー

キク科。南アフリカを中心に分布。岩場や砂丘の斜面に自生する。葉や茎に細毛が生えているので、全体が灰白色に見える。黄色の花を長期間咲かせ、株は大きくなると茎が木質化してさらに大きくなる。暖地では冬越しができる。

③ シシユズ

ミカン科。中国原産。名前にユズが付くが、ユズの仲間ではなくブントンの仲間である。果実は大きく約1キロにもなる。その「獅子」のような外観と併せ、中国南部および台湾ではブントンのことを一般に「柚子」と呼ぶことが名前の由来。

④ ロウヤガキ

カキノキ科。中国原産。カキノキの仲間で、秋から冬にかけてがく片が細長く羽根つきの羽根に似たような実を結ぶ。この実は小さく渋いため食用とはならないが、独特の形状と色味が面白く、観賞用として盆栽などによく利用される。

⑤ カエンキセワタ

シソ科。南アフリカ原産。属名のレオノティスは「ライオン」の意味で、花の先の形が由来となっており、英名もライオンズ・イヤという。また同様の理由でライオンズ・テール(ライオンの尾)とも呼ばれる。

⑥ サンシュユ

ミズキ科。中国、朝鮮半島が原産。春には葉が出る前に黄色い小花が咲き、木全体が黄金色に輝く。秋にはグミのような艶やかで赤い実が成る。この様子からハルコガネバナ(春黄金花)、アキサンゴ(秋珊瑚)などの別名でも呼ばれる。

⑧ アフリカン・マリーゴールド

キク科。原種はメキシコを中心とした中央アメリカに分布。メキシコからスペインに導入され、アフリカ北部に広がったことが名前の由来。フレンチ系に比べ花色の変化は少ないが、大輪でボリュームのある花を楽しむことができる。

⑦ ヒメショウジョウヤシ

ヤシ科。ボルネオ原産。葉柄や葉軸が鮮やかな緋赤色でヤシの中では最も美しい種類の一つである。美しい株立ち性で、株元でよく分けつする。茎は細く竹状で高さ5m、径8cm程度。葉が落ちると滑らかで光沢のある緑色の茎肌が現れる。

